

宇佐市社会福祉協議会

平成20年度 專業報告書

社会福祉法人 宇佐市社会福祉協議会

【法人運営部門】

- ・理事会、評議員会の開催・・・・・・・・・・2～4
- ・監事会の開催・・・・・・・・・・4
- ・福祉大会、広報啓発活動・・・・・・・・・・4
- ・共同募金運動の実施・・・・・・・・・・5
- ・寄付金、福祉バスの運行、その他・・・・・・・・5

【地域福祉部門】

- ・地域福祉事業・・・・・・・・・・6～7
- ・ボランティア事業・・・・・・・・・・7～9
- ・日常生活自立支援事業・・・・・・・・・・9

【在宅福祉部門】

- ・介護保険事業・・・・・・・・・・9～10
- ・障がい者自立支援事業・・・・・・・・・・10
- ・受託事業・・・・・・・・・・10

【院内圏域地域包括支援センター】・・・・・・・・11

※事業実施状況・・・・・・・・別添参考資料

事業実施概要

現在の社会情勢は、急速に進展する少子・高齢化とともに様々な面で格差が生ずるなど複雑・多様化の一途をたどっています。また、福祉制度は、介護保険制度の改定、障害者自立支援法の完全施行等、利用者の“自立”を重視した福祉サービスへの転換が進められています。

このような状況の中、宇佐市社会福祉協議会は、地域福祉を推進する代表的な団体として、地域住民の福祉ニーズに応えるべく、社会福祉事業の展開や住民参加による地域福祉活動の推進を図るとともに、福祉サービスを必要とする人々が、地域の方々と共生できる社会・福祉コミュニティづくりの推進に努めました。

法人運営では、管理職会議、代表者会議を定期的開催し、職員の志気向上及び円滑な運営に努めました。また、各種研修会に積極的に参加することにより職員の資質向上に努めました。広報啓発活動では、福祉大会・ボランティアの集いの開催、広報紙やホームページ（新設）により福祉情報の提供を強化しました。

地域福祉部門におきましては、民生委員児童委員協議会をはじめ各種団体・機関と連携し、各種事業に取り組みました。ボランティアセンターでは、スキルアップ研修等を実施し、育成・養成を強化しました。また、出前教室等の実施により子どもたちへの福祉の啓発に努めました。

在宅福祉部門においては、職員研修の充実や適切な職員の配置等によりサービスの質の向上や利用者の安全確保に努めるとともに、定期的な調整会議の実施により事業所間・職員間の情報の共有や課題の把握、改善点の検討し、一体となった事業運営をすすめました。

【 法人運営部門 】

1. 理事会の開催

- 【第1回理事会】 平成20年5月23日 午後1時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
- 第1号議案 宇佐市社会福祉協議会副会長の選任について
 - 第2号議案 平成19年度事業報告について
 - 第3号議案 平成19年度一般会計収支決算について
 - 第4号議案 非常勤嘱託職員就業規定の制定について
 - 第5号議案 給与規定の変更について

- 【第2回理事会】 平成20年10月29日 午前9時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室
- 第1号議案 宇佐市社会福祉協議会評議員の改選について
 - 第2号議案 福祉サービス等改善向上委員会設置規定の一部変更について

- 第 3 号議案 公印管理使用に関する規定の一部変について
- 第 4 号議案 生活保護つなぎ資金貸付要綱の制定について

【第 3 回理事会】 平成 21 年 1 月 21 日 午前 9 時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第 1 号議案 平成 20 年度資金収支 1 次補正予算（案）について
- 第 2 号議案 生活保護つなぎ資金貸付要綱の制定について

【第 4 回理事会】 平成 21 年 3 月 24 日 午前 10 時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第 1 号議案 任期満了に伴う評議員の選任について
- 第 2 号議案 平成 20 年度資金収支第 2 次補正予算（案）について
- 第 3 号議案 平成 21 年度事業計画（案）について
- 第 4 号議案 平成 21 年度資金収支予算（案）について
- 第 5 号議案 定款の一部改正（案）について
- 第 6 号議案 公印管理使用に関する規定の一部変更について

2. 評議員会の開催

【第 1 回評議員会】 平成 20 年 5 月 23 日 午後 2 時 30 分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第 1 号議案 平成 19 年度事業報告について
- 第 2 号議案 平成 19 年度一般会計収支決算について
- 第 3 号議案 宇佐市社会福祉協議会理事の改選について
- 第 4 号議案 非常勤嘱託職員就業規定の制定について
- 第 5 号議案 給与規定の変更について

【第 2 回評議員会】 平成 20 年 10 月 29 日 午前 10 時 30 分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第 1 号議案 宇佐市社会福祉協議会理事の改選について
- 第 2 号議案 福祉サービス等改善向上委員会設置規定の一部変更について
- 第 3 号議案 公印管理使用に関する規定の一部変更について

【第 3 回評議員会】 平成 21 年 1 月 21 日 午前 10 時 30 分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第 1 号議案 平成 20 年度資金収支 1 次補正予算（案）について
- 第 2 号議案 生活保護つなぎ資金貸付要綱の制定について

【第4回評議員会】 平成21年3月24日 午後1時30分
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

- 第1号議案 任期満了に伴う評議員の選任について
- 第2号議案 平成20年度資金収支第2次補正予算（案）について
- 第3号議案 平成21年度事業計画（案）について
- 第4号議案 平成21年度資金収支予算（案）について
- 第5号議案 定款の一部改正（案）について
- 第6号議案 公印管理使用に関する規定の一部変更について

3. 監事会の開催

【監査】 平成20年5月16日 午後1時
宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

4. 宇佐市社会福祉大会の開催

- (1) 期 日 平成20年9月7日（日）
- (2) 会 場 宇佐市勤労者総合福祉センター（さんさん館）
- (3) 参加者数 約456名（ボランティアのつどいと同日開催）
- (4) 概 要 （式典・表彰及び感謝状の贈呈）

- ①会長表彰
 - ・社会福祉事業協力功労者 2名・2団体
 - ・模範自立更生者 1名
 - ・社会福祉事業関係功労者 4名
 - ・老人・身障介護功労者 5名
- ②会長感謝状
 - ・社会福祉事業協力者 26名・2団体
 - ・社会福祉事業関係者 7名

（講演）演 題 「大分の笑い～なしかのころ～」
講 師 吉田 寛 氏

5. 広報啓発活動

広報誌「社協だより うさ」の発行

VOL.8号・・・平成20年5月20日発行

VOL.9号・・・平成20年8月20日発行

VOL.10号・・・平成20年11月20日発行

VOL.11号・・・平成21年2月5日発行

ホームページの運営

社協ホームページの新設・適時更新

（宇佐市社会福祉協議会のURL <http://www.usa-shakyo.jp>）

6. 共同募金運動の実施・配分

【募金運動】

(1) 赤い羽根共同募金

期 間 平成 20 年 10 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日

募金総額 8,173,685 円

(2) 歳末たすけあい募金

期 間 平成 20 年 12 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日

募金総額 3,883,322 円

【配分実績】

(1) 赤い羽根共同募金（平成 19 年度募金額に対する配分金）

配分総額 3,541,000 円

◎高齢者福祉 414,000 円 ◎障がい児・者福祉 1,031,000 円

◎児童・青少年福祉 49,000 円 ◎母子・父子福祉 57,000 円

◎福祉育成・援助 1,990,000 円

(2) 歳末たすけあい募金

配分総額 3,883,000 円

◎高齢者福祉 1,823,000 円 ◎障がい児・者福祉 186,000 円

◎児童・青少年福祉 51,000 円 ◎総合福祉 1,323,000 円

◎災害・緊急関係 500,000 円

7. 一般寄付、香典返しによる寄付

寄せられた寄付金は、福祉事業運営に大切に使用させていただきました。
また、指定寄付につきましては、各指定先にお届けいたしました。

| | | |
|-----------|-------|--------------|
| 一般寄付 | 21 件 | 829,080 円 |
| 香典返しによる寄付 | 577 件 | 16,258,000 円 |
| 指定寄付 | 742 件 | 21,931,391 円 |

(香典返しの使途)

- ・ 出前福祉教室 ・ ボランティア協力校への助成
- ・ 各種福祉団体への助成 ・ 点字講習会 等

8. 福祉バスの運行

福祉関係機関がボランティア事業等の社会福祉事業推進のための会議、研修会、講習会等にバスを運行しました。

【運行実績】 年間 91 回

児童福祉：26 回 高齢者福祉：3 回 障がい者福祉：13 回

福祉施設：2回 ボランティア：26回 民生委員 ：17回
その他 ：4回

9. その他

- (1) 職員の健康管理（定期健診の実施）
 全職員（2月～3月）宇佐高田成人病検診センター
- (2) 福祉教育機関からの実習生の受入
 大学生：1名（14日間） 看護学校生：27名
- (3) 介護福祉士国家試験受験準備講習会
 参加者：20名 開催回数：31回

【 地域福祉部門 】

1. 地域福祉事業の推進

- (1) ひとり暮らし高齢者愛の訪問事業
 - ・ひとり暮らしの70歳以上の高齢者へ、ヤクルトの販売員が訪問し安否確認を行う
 （対象者：85名 延べ訪問回数：8,160回）
- (2) ひとり暮らし高齢者ふれあい交流会の開催（院内地区）
 - 期 日 平成20年11月27日 午前11時より
 - 会 場 宇佐市院内文化交流ホール
 - 参加者数 約176名
- (3) 配食サービスの実施（院内地区）
 - ・75歳以上のひとり暮らし高齢者、80歳以上の高齢者世帯へ年1回弁当を配達
 - 実 施 日 平成21年2月10日、19日（2日間）
 - 配 食 数 272食
 - ・院内デイサービスの配食サービス（自主事業）
 週1回～2回 昼食を配達 363食
- (4) 点字講習会の開催
 - ・応用編 月2回実施（会場：社協本所会議室 受講者：8名）
- (5) 心理リハビリ教室の開催
 - ・脳性マヒなど肢体不自由を持つ障がい児の動作の改善を目的として実施
 （実施回数：月2回 会場：さんさん館 参加者数：13名）
- (6) 「うさっ子サポートセンター」の運営
 - （活動件数：30件 延べ活動時間：59時間）
- (7) キッズサークルへの支援
 - ・深見、佐田、院内北部小学校区で夏休み、春休み期間に実施
 （活動日数：32日 延べ利用者数：982人 1日平均：30人）

(8) 住民参加型有償サービス「おんもらと」の運営

(活動件数：61件 延べ活動時間：355時間)

(9) 各種福祉機器等の貸出

(単位：件)

| 品目 | 本所 | 院内支所 | 安心院 |
|---------------|----|------|-----|
| 電動ベット(新規) | — | 16 | 1 |
| エアマット | — | 4 | — |
| 車イス | 19 | 11 | 5 |
| 徘徊探知機 | — | 2 | — |
| 擬似体験セット | 3 | — | — |
| 自動体外除細動器(AED) | 2 | — | — |
| | | | |

(10) 介護予防ボランティア活動

(登録人数：18名 開催教室：35教室 延べ活動件数：348件)

(11) 生活福祉資金の貸付業務 (新規貸付件数：8件)

2. ボランティア事業の推進

(1) ボランティア活動の相談、登録、斡旋

・ボランティア登録数

◎グループ (51グループ 2,369名) ◎個人 (16名)

◎ボランティア協力校 (県指定 6校 市指定 12校)

・相談件数 39件

・斡旋件数 27件 (136名)

イベントや施設行事の補助、引越し手伝い、草刈り、視覚障害者の送迎等

(2) ボランティアの養成

講座、研修会等の開催

・福祉ボランティア・スキルアップ研修会 (全9回開催)

参加登録者数 46名 参加延べ人数 239名

・みんなで考える“減災”の地域セミナー

参加者数 159名

講演 「いざという時に活かされあう災害時要援護者支援の社会づくり」

講師 (有)コラボねっと 取締役 石井 由希子 氏

・「セラピューティック・ケア・ボランティア・フォローアップ講習会」

参加者 第1回 10名 第2回 7名

(3) ボランティア連絡協議会の活動支援

・活動費の助成 (年間：450,000円)

・ボランティア講演会

期日 平成20年7月11日 (金)

参加者 66名
(講演) 演題 「復興に向けての支え合い
～阪神淡路大震災被災地でのボランティア活動～」
講師 motto ひょうご 事務局長 栗木 剛 氏

・視察研修会

期 日 平成 20 年 11 月 25 日 (火)

視察先 北九州エコタウン

参加者 27 名

・環境美化部交流会

期 日 平成 20 年 9 月 14 日 (日)

場 所 「チャレンジ! おおいた国体 クリーンアップ活動」に参加協力

参加者 129 名

・福祉活動部交流研修会 (スキルアップ研修会を兼ねて 2 回実施)

・第 1 回 平成 21 年 1 月 16 日 (金)、参加者 24 名

・第 2 回 平成 21 年 1 月 30 日 (金)、参加者 27 名、障がい者 4 名

(4) 子供たちの福祉教育

・出前教室の実施

市内小・中学校の児童、生徒を対象に、講師を学校に派遣し体験学習を実施

【実施実績】

高齢者疑似体験：5 回 車いす体験：5 回 アイマスク体験：6 回

手話：26 回 点字：10 回 ふうせんバレー：3 回 講話：1 回

・ボランティアキッズ (ジュニアボランティアリーダー養成) の実施

市内小学校 5、6 年生 20 名が参加

【活動内容】

キャンプ、福岡市民防災センターの見学、ボランティアの集い、国体花の里
親クリーンアップ活動への参加

(5) ボランティア協力校の活動支援

・市内の小学校 10 校、中学校 2 校を市社協指定ボランティア協力校に指定し、活動
の支援を行いました

・連絡会の開催

期 日 平成 20 年 6 月 5 日 (木)

会 場 宇佐市社会福祉協議会 本所 会議室

講 義 「ボランティア活動・福祉教育の進め方」

講 師 別府大学 短期大学部 中村 廣光 氏

・書籍、ビデオ、備品の貸出

点字器 11 件

・助成金の交付 (1 校につき 年間 40,000 円)

(6) ボランティア体験月間の実施

- ・学生及び社会人を対象に、夏休み期間中にボランティアな福祉活動を体験してもらうことによって、ボランティア活動への興味・関心を深めていただくことを目的として実施した

【受入施設】 30 施設

老人福祉施設：12 施設

障害者施設等：4 施設

児童福祉施設等：10 施設

その他（児童育成クラブ等）：4 施設

【参加者数】 215 名

高校生：30 名 大学、専門学校生：11 名 社会人：164 名

その他（中学生等）：10 名

(7) 「ボランティアのつどい」の開催

期 日 平成 20 年 9 月 7 日（日）

会 場 宇佐市勤労者総合福祉センター（さんさん館）

参加者 約 246 名（宇佐市社会福祉大会と同日開催）

（活動発表）団体…駅川女性のつどい、協力校…長洲小学校

折り紙や知恵の輪の体験コーナー、レクリエーションの実施

(8) ボランティアだより「こだます」の発行（社協だよりへ掲載）

3. 日常生活自立支援事業

(1) 「あんしんサポートセンター宇佐」の運営

- ・認知症等により判断能力が不十分になった方や支援を必要とされる高齢者、知的・精神障害のために支援を必要とされる方へ、関係機関との連携を図りながら福祉サービス利用のための援助を行います。

◎利用者数：52 名 ◎延べ活動件数：633 件（1 ヶ月平均 53 件）

◎生活支援員：15 名

【在宅福祉部門】

1. 介護保険事業の実施

(1) 居宅介護支援事業の実施

- ・サービス利用にかかるモニタリングの実施（全利用者に対し 月 1 回実施）
- ・サービス担当者会議の実施（185 回）
- ・支所間のケアマネ連絡調整会議の開催（月 1 回）

(2) 訪問介護事業の実施

- ・連絡調整会議の開催（月 1 回）
- ・サービス担当者会議への参加（73 回）

(3) 通所介護事業の実施

- ・デイサービスだよりの発行（4回）
 - ・サービス担当者会議への参加（35回）
- (4) 訪問入浴介護事業の実施
- (5) サービスの質の向上を目指し、各種研修会への参加
- ・介護支援専門員研修（22回）・訪問介護員研修（14回）
 - ・介護職員研修（5回）・看護職員研修（4回）・調理職員研修（1回）
 - ・その他

※事業実績状況については、（別添資料）を参照ください。

2. 障がい者自立支援事業の実施

- (1) 障がい者生活介護センターの運営
- (2) 障がい者居宅介護事業（訪問介護）の実施
- (3) サービスの質の向上を目指し、各種研修会へ参加

※事業実績状況については、（別添資料）を参照ください。

3. 受託事業

- (1) 特定高齢者通所介護事業
- (2) 児童館運営（安心院児童館）
 - ・年平均利用者数 43名 ・開設日数 286日
- (3) 放課後児童クラブ（津房地区）
 - ・年平均登録児童数 11名 ・開設日数 251日

※事業実績状況については、（別添資料）を参照ください。

【 院内圏域地域包括支援センター 】

- (1) 介護予防マネジメント業務の推進
 - ・ 特定高齢者の把握
- (2) 総合相談・支援事業の推進
 - ・ 総合相談の実施及び支援
 - 電話による相談：766件 来所による相談：732件
 - 訪問による相談：501件
 - ・ 関係者による「院内圏域地域包括ケア会議」の開催 （年間12回）
 - ・ 介護予防教室（4回開催）
- (3) 指定介護予防事業の実施
 - ・ 介護予防プランの作成と評価
 - ・ 包括職員研修会の実施（6回）

※事業実績状況については、（別添資料）を参照ください。